

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

関係のある情報

【場所】里庄町里見8544

【時代】樹齢約340年

【指定年月日】平成28年9月28日

【所有】天満神社

【見学】可

【見学時の注意】

樹木を傷つけないようにすること。



てんまんじんじゃ（とびち）のかごのき

天満神社（飛地）のカゴノキ

かんけい しまち
関係する市町

さとしよう ちょう
里庄町



この天然記念物について

このカゴノキは、樹齢推定340年、高さ約12m、根回り約6.3m、主幹約3.4mの大きさで、本村天満神社飛地に自生しています。クスノキ科の常緑高木で、幹は樹皮が平滑で淡紫色をしていますが、円い薄片となって点々と脱落し、そのあとが白くて鹿の子模様となることから名前がついたと言われてい
ます。コガ（子鹿）ノキとも言われています。樹冠が大きく、樹勢の良さが特徴で、根回りは県下でも有数の大きい樹となっています。天満神社の御旅所となっています。